

赤平中央中学校校区通学路の要対策箇所一覧表

箇所番号	危険・緊急度	路線名	箇所名	通学路の状況・危険内容	対策内容	事業主体	実施状況【実施済・実施中・検討中・未実施】
赤平中央中①	A	国道38号	中央バス「30線」バス停～旧森林管理署付近	<ul style="list-style-type: none"> 赤平方向の車線側に歩道がなく路肩も狭い状況で、徒歩通行が困難。 「30線」バス停でバスを待つ場所がない。 交通量が多く大型車両の通行も多い。 冬期間は雪の影響で路肩もなくなる。  	<ul style="list-style-type: none"> 赤平方向の車線側に歩道設置を要望する。 学校で、バスが来るまでの間は市道30線の交差点付近の広がっている場所で待つようよう指導する。 <p>(合同点検)</p> 	学校 学校 国	<ul style="list-style-type: none"> 暫定対応として、平成26年10月31日にバス停で待つ箇所について盛土を行う(国)。

危険・緊急度 A：緊急に対応が必要（児童生徒・ドライバー等が危険を認識し注意しても事故の発生が予想される箇所、事故歴がある箇所等）
 B：速やかに対応が必要（児童生徒・ドライバー等が危険認識を欠如した場合に事故発生が予想される箇所、事故に至らないが危険を感じたことがある箇所等）
 C：安全のために対応が必要（危険性は高くはないが、改善の必要があると判断される箇所、事故の可能性のある箇所等）